名産大にプロの技術、理論注入

2部優勝、そして早期1部昇格

高橋三千丈監督の挑戦

元中日投手で、中日で投手コーチを長年務めた高橋三千丈さん（59）が、1月1日付で愛知大学野球2部リーグ、名産大（愛知県尾張旭市）の監督に就任した。名産大は2003年創部で、昨秋は2部Aリーグで4位。高橋監督が若いチームにプロの技術、理論を注入し、早期の1部初昇格を目指す。

アマチュア指導の難しさ痛感

学生とともにグラウンドで汗にまみれる日々が始まった。チームに合流して約1カ月。熱血指導で知られる高橋監督が充実の表情を浮かべた。

「まだ投げられるんでね。これは、という選手には自分で投げます。いい選手もいますよ」。始動から日が浅く、本格的な指導や選手の力量把握はこれから。それでも選手の評判は上々だ。「熱心に教えてくれる」と部員は声をそろえる。

静岡商時代は剛腕投手として鳴らした。明大を経て、ドラフト1位で1979年に中日に入団。ケガもあり、6年で現役を退いたが、その後は中日で投手コーチを計20年以上務め、韓国プロ野球での指導も経験した。

13年限りで中日2軍投手コーチを退任した後に、学生指導の資格を回復。スポーツ用品店ヒマラヤでプロアドバイザーを務めていた昨年11月、明大の同期で、名産大のグループ校である菊華高の渋谷監督から監督就任を要請された。「もちろん、現場に戻りたい気持ちはあった。任された以上はここで頑張りたい」。監督業も学生を本格指導するのも初めてだが、迷うことなく引き受けた。

実際に学生と相対し、アマチュア指導の難しさも痛感している。「プロは個別指導。学生は一律で教える部分もあり、野球以外の指導も必要になる。戸惑いはある」。創部13年と歴史の浅いチーム。伝統も、これといった部内のルールも手だない。OB会もない。

自身の学生時代とは選手の気質も違う。「僕の頃は野球が就職の手段で必死さがあった。その点で物足りない。でも、やる以上は目指さないといけない」。手探りしながら前進する日々を過ごしている。

3月には宮崎県内でキャンプを行う。「リーグ自体のレベルも分からない。まずは最下位にならないように」と控えめだが、将来的に目指すのは2部優勝、そして1部昇格。そのための基礎を築き上げるのが当面の仕事になる。（麻生和男）

▼高橋三千丈（たかはし・みちたけ）　1956（昭和31）年11月10日生まれ、静岡県熱海市出身の59歳。右投げ右打ち。現役時代は投手。静岡商から明大を経てドラフト1位で79年に中日入団。通算60試合、6勝6敗2セーブ、防御率4・92。83年5月25日の阪神戦でプロ野球史上、1度しかない無補殺試合（27アウトが飛球、三振など直接アウトの刺殺）を成し遂げた。84年限りで現役を引退し、85～95、98～08、13年に中日の1、2軍でコーチ。09～12年は韓国プロ野球のLGとKIAでコーチを務めた。

投手（手前）を指導する名産大の高橋三千丈監督＝愛知県尾張旭市の名産大グラウンドで（麻生和男撮影）

清田助監督は今中さんと同期

㊫…高橋監督の補佐役として、清田和正さん（45）が助監督に就任した。清田さんは大阪桐蔭高で元中日・今中慎二さん（本紙評論家）と同期。東洋大を経て、社会人野球のミキハウスで選手、監督を務めた。「チームのことはまだ分からないが、いい形になるようにやるだけです」とサポートを誓った。

選手は感謝と信頼

㊫…名産大の選手は元プロ監督の就任を歓迎した。新2年生の左腕・飯村は「自分のレベルに合わせて教えてくれる。居残り練習にも熱心に付き合ってくれてありがたいです」と感謝。新3年生の右腕・小西も「体全体を使って投げるというのは、使うべきところを全て使うという意味で、本当に全部使うのではないと教えられた。監督の言うことを聞けば成長できる」と信頼している。

◆名産大硬式野球部のメンバー◆

位置	選手名	学年	身長	体重	投打	出身校
投手	愛宕　孝祐	④	168	66	右右	明豊華
	辻　凌一	④	178	80	右左	菊高産
	西沢　一輝	④	172	71	右左	南大水
	長田　雄太	④	173	70	右左	沖縄子付
	紀平　雅人	③	165	62	左左	白大園
	橋本　孝	③	171	60	右右	大創産
	小林　正紀	③	175	85	右右	鶴志江
	山村　一成	③	182	85	右右	大大学
	植山　孝祐	③	170	61	左左	金久光
	小西　実徳	③	177	80	右右	御石大
	北山新之佑	③	180	78	右右	明石名
	羽場　雄登	②	186	85	右右	桑名水
	中山　尚人	②	186	70	右右	重三工
	長谷川達已	②	183	82	右右	古屋工
	飯村　航平	②	180	80	左左	名洛東
	西田航一郎	②	169	54	右左	淡路
	中村　健吾	②	170	60	右右	新城東
	鷲野　友輔	②	183	92	右右	菊華
捕手	大原　和也	④	177	77	左左	菊華
	奥田　智裕	②	170	70	右右	創学園
	杉本　遥平	②	174	72	右右	関志西
	杉山　柚也	②	172	72	右右	香川西
内野手	山崎　駿	③	163	60	右右	菊華
	島岡慎之佑	③	186	93	左左	菊華
	松下　侑平	③	174	66	右左	高山
	川口　翼	③	170	60	右右	野華
	山岡　匠	②	170	73	右右	野華
	稲田　尚暉	②	161	56	右右	菊華
	西浦　貴志	②	176	64	右右	菊華
	伊藤　空翔	②	165	58	右左	千葉
	安藤　貴洋	②	163	63	右左	岐阜
	坂口　和馬	②	173	78	右右	大大
	猪原梢太郎	②	174	80	右右	小石
	篠谷　皇政	②	173	70	右右	見智翠
	岩本　拓巳	②	178	80	右左	館
外野手	町田　吉生	③	179	74	右右	菊華
	寺下　聖輝	③	167	67	右右	いなべ総合
	南方　巧	③	175	75	右右	和山東
	北村　映介	③	171	78	右左	歌学園
	松田　直之	③	168	83	右右	創光泉
	崎里　和哉	③	175	70	右左	白子
	伊藤　賢志	②	157	55	右右	菊華
	伊藤　祥弥	②	165	60	右右	石見智翠館
	田中　翔	②	169	69	右右	名古屋国際
	菅野　央登	②	172	68	右左	香川西
	後藤　誉道	②	174	68	右右	大体大浪商
	橋本　昌和	②	173	66	右右	京都・大谷

【注】学年は4月からの新学年

▼愛知大学野球2部リーグ　A、Bの2グループに分かれ、各6チームの計12チームで構成。AとBに優劣はなく、前季の成績を参考に振り分けている。AとBの1位校が2部優勝決定戦を行い、勝ったチームが1部最下位校との1、2部入れ替え戦に臨む。逆に2部最下位決定戦で敗れたチームは3部優勝校との2、3部入れ替え戦に回る。2016年春の2部リーグ在籍校は愛院大、愛工大、星城大、至学館大、名院大、東海学園大、愛知東邦大、名産大、同朋大、名経大、名商大、愛知学泉大。

◆学生野球資格回復　元プロ選手が学生（高校、大学）を指導するには、以前は2年以上の教諭歴が必要だった。2013年に短期間で指導資格を回復するための研修制度ができ、門戸が広がった。教員資格を持っていない場合はプロ側と日本学生野球協会の研修を受け、審査を通る必要がある。

大学で指導者となった元プロ選手に慶大・江藤省三元監督（元中日など）、東京国際大・古葉竹識名誉監督（元広島など）、中大・秋田秀幸監督（元中日）、追手門学院大・小島弘務監督（元中日、ロッテ）、東北福祉大・大塚光二監督（元西武など）、名経大・平林二郎監督（元阪急）、愛院大・木村孝監督（元日本ハム）らがいる。